

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年02月17日

計画の名称	青森県の安全で快適な暮らしを支える港湾づくり（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	青森県												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 賑わいと潤いのある快適な港湾空間を創出するとともに、緊急時には防災拠点として利用可能なオープンスペースとして、緑地を整備する。 既存施設のきめ細やかな機能の復旧・利便改良を行い、港湾利用者が安心かつ安全に利用できる港湾環境を整備する。 既存の海岸保全施設の改良を行い、海岸背後地域住民の生命・財産を保全する。 老朽化が進む臨港交通施設の必要な機能を維持しつつ、将来の改良・更新コストの抑制を図るため、臨港交通施設の長寿命化を目的とした維持管理計画を策定する。 海岸保全施設（堤防・護岸等）の耐震性能照査を実施し、地震発生に伴う防護機能低下による浸水被害個所の抽出を行う。 電動により操作を行う陸閘の、電力供給停止時における操作を確保する。 												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,641	A	2,552	B	0	C	89	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	3.36	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	緑地の整備推進により、港湾緑地への来訪者を増加させる 緑地への来訪者数	0人	0人	43000人
2	既存港湾施設の老朽化対策及び長寿命化や機能の向上を行う：18事業 老朽化対策及び長寿命化や機能向上を行う事業の実施状況を5カ年計画上の改良率で表す 改良率=延命化・利便改良完了施設数 / 延命化・利便改良工事予定数：18	0%	22%	44%
3	既存離岸堤の高上げを実施し、背後地域を保全する：350m 背後地域の保全率 保全率=改良完了延長 / 全体計画延長：750	0%	25%	47%
4	臨港交通施設の長寿命化対策の推進（臨港交通施設の維持管理計画策定率の増加）：13港 臨港交通施設の維持管理計画策定率 策定率=維持管理計画策定完了港湾数 / 維持管理計画策定対象港湾数：13	0%	100%	100%
5	海岸保全施設の耐震性能照査の推進：8地区海岸 耐震性能の照査率 照査率=耐震性能照査完了地区海岸数 / 耐震性能照査地区海岸数：30	0%	0%	27%
6	陸閘の予備発電施設及び水没対策を行う：2箇所 電力確保の実施率 実施率=予備発電施設整備完了数 / 予備発電施設整備数：2	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
青森県国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A全て												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	一般	青森県	直接	青森県	地方	建設	避難緑地の整備(2-A1-1)	緑地面積 A=11,000m2	大湊港・大平地区						58	11.50	策定中
	A02-002	港湾	一般	青森県	直接	青森県	重要	改良	臨港道路1号線の改良(2-A1-2)	右折車線増設 L=100m	青森港・沖館地区						32		策定済
	A02-003	港湾	一般	青森県	直接	青森県	重要	改良	防波堤の改良(2-A1-4)	防波堤の一部撤去 L=75m	青森港・本港地区						161		策定済
	A02-004	港湾	一般	青森県	直接	青森県	重要	改良	青森ベイブリッジの改良(2-A1-13)	伸縮装置交換 N=9基、排水設備補修 N=28箇所、塗装 L=232m	青森港・本港地区						120		策定済
	A02-005	港湾	一般	青森県	直接	青森県	地方	改良	東滝2号船揚場の改良(2-A1-14)	船揚場 L=63m、離岸堤 L=89m	小湊港・東滝地区						195		策定済
	A02-006	港湾	一般	青森県	直接	青森県	重要	改良	防波堤(東)の改良(2-A1-16)	はしご取替 N=2基	むつ小川原港・外港地区						3		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-007	港湾	一般	青森県	直接	青森県	地方	改良	係留施設の改良(2-A1-20)	鋼材の全面防食 L=85m	野辺地港・野辺地地区						33		策定済
	A02-008	港湾	一般	青森県	直接	青森県	地方	改良	下北ふ頭2号岸壁の改良(2-A1-23)	鋼材の全面防食 L=75m	大湊港・下北ふ頭地区						63		策定済
	A02-009	港湾	一般	青森県	直接	青森県	地方	改良	波除堤の整備(2-A1-26)	波除堤整備 L=60m	大間港・根田内地区						55		策定中
	A02-010	港湾	一般	青森県	直接	青森県	重要	建設	維持管理計画の策定(2-A1-28)	臨港交通施設 N=12港	八戸港を除く県内12港						46		策定済
	A02-011	港湾	一般	青森県	直接	青森県	重要	維持管理	維持管理計画の策定(2-A1-29)	臨港交通施設 N=1港	八戸港						28		策定済
		東北地方太平洋沖地震に係る災害救助法適用市に該当																	
	A02-012	港湾	一般	青森県	直接	青森県	地方	改良	間木船揚場の改良(2-A1-30)	離岸堤 L=30m	小湊港・間木地区						83		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-013	港湾	一般	青森県	直接	青森県	重要	改良	八太郎トンネルの改良(2-A1-31)	電気設備補修 N=65基	八戸港・八太郎地区						53	策定済	
	A02-014	港湾	一般	青森県	直接	青森県	重要	改良	八太郎岸壁の改良(2-A1-32)	防舷材取替 N=4基	八戸港・八太郎地区							24	策定済
	A02-015	港湾	一般	青森県	直接	青森県	重要	改良	根岸歩道橋の改良(2-A1-33)	歩道橋補修 N=1式	八戸港・八太郎地区							54	策定済
A02-016	港湾	一般	青森県	直接	青森県	重要	改良	臨港道路の改良(2-A1-35)	切削オーバーレイ他 L=950m	八戸港・八太郎地区							126	策定済	
A02-017	港湾	一般	青森県	直接	青森県	重要	改良	南航路(-7.5m)の改良(2-A1-40)	泊地浚渫 A=15,000m2(V=26,000m3)	むつ小川原港・外港地区							180	策定済	
A02-018	港湾	一般	青森県	直接	青森県	重要	改良	係留施設の改良(2-A1-42)	鋼材の防食 L=76m、車止めの取替 L=320m、防舷材取替 N=128基	八戸港・八太郎地区他							229	策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
港湾事業	A02-019	港湾	一般	青森県	直接	青森県	地方	改良	七里長浜橋の改良(2-A1-55)	上部工補修 N=1式、伸縮装置補修 N=1式他	津軽港・鳴沢地区						54		策定済	
												小計						1,597		
海岸事業	A09-020	海岸	一般	青森県	直接	青森県	高潮	港湾	馬門離岸堤の改良(2-A2-1)	離岸堤高上げ L=350m	野辺地港海岸・馬門地区						431	12.25	策定済	
	A09-021	海岸	一般	青森県	直接	青森県	耐震	港湾	耐震性能照査(2-A2-5)	県内8地区海岸	県内8地区海岸						206		策定済	
		重要インフラ																		
	A09-022	海岸	一般	青森県	直接	青森県	津高	港湾	陸間の電源確保(緊急対策)(2-A2-7)	予備発電施設の整備 N=2箇所	八戸港海岸・八太郎地区						120		策定済	
		重要インフラ																		
											小計						757			
港湾事業	A02-023	港湾	一般	青森県	直接	青森県	重要	改良	河原木A岸壁の改良(2-A1-10)	防舷材取替 N=6基	八戸港・河原木地区						162		策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
港湾事業	A02-024	港湾	一般	青森県	直接	青森県	重要	改良	航路泊地(-7.5m)の改良 (2-A1-41)	泊地浚渫 A=6,000m ² (V=8,000m ³)	むつ小川原港・ 鷹架地区						36		策定済	
												小計						198		
											合計						2,552			

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
港湾事業	C02-001	港湾	一般	青森県	直接	青森県	地方	建設	連絡橋の整備（2-C1-1）	連絡橋 N=1橋	大湊港・大平地区						89		-	
		JR線により分断されている背後地との徒歩によるアクセスを改善することで、（2-A1-1）の臨海部防災拠点としての機能強化を図る。																		
											小計						89			
											合計						89			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

県港湾空港課で実施

事後評価の実施時期

令和2年度

公表の方法

県のホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・港湾緑地の整備により、快適な港湾空間が創出され、港湾緑地への来訪者が増加した。
- ・既存港湾施設の老朽化対策及び長寿命化や機能向上を行う事業を着実に進捗し、港湾利用者が安心かつ安全に利用できる港湾環境の整備が実施できた。
- ・既存の離岸堤の嵩上げについて、地元関係者との調整等による施工計画の変更により目標未達となったが、事業進捗により背後地域の住民の生命・財産を保全できる区間は増加した。
- ・臨港交通施設の点検を実施し、維持管理計画を策定したことにより、臨港道路の長寿命化対策が実施可能となった。
- ・海岸保全施設の耐震性能照査を実施し、地震発生に伴う防護機能低下による浸水被害箇所を把握できた。
- ・陸閘の予備発電施設の整備により、電動で操作を行う陸閘の電力供給停止時における操作環境が確保できた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

- ・港湾緑地への連絡橋の整備により、JR線により分断されていた背後地との徒歩等によるアクセスが改善され、臨海部防災拠点としての機能強化が図られるとともに、港湾緑地周辺施設へのアクセスの向上や臨海部でのイベント時の交通混雑の緩和に寄与している。

特記事項（今後の方針等）

- ・既存港湾施設の老朽化対策及び長寿命化や機能向上を行う事業における未完了事業については、次期計画又は他事業にて引き続き実施し、港湾利用者が安心かつ安全に利用できる港湾環境の整備促進を図る。
- ・既存離岸堤の嵩上げ事業については、未完了事業であるため、次期計画にて引き続き実施し、海岸保全施設背後の住民の生命・財産を保全できる区間の増加を図る。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	緑地への来訪者数	
	最終目標値	43000人
	最終実績値	43000人
2	老朽化対策及び長寿命化や機能向上を行う事業の実施状況について5ヵ年計画上の改良率	
	最終目標値	44%
	最終実績値	44%
3	事業実施区間の背後地域の保全率	
	最終目標値	47%
	最終実績値	39%
地元関係者との調整等による施工計画見直しによる。		
4	臨港交通施設の維持管理計画策定率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
5	海岸保全施設の耐震性能の照査率	
	最終目標値	27%
	最終実績値	30%

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
6	陸開閉鎖のための電力確保の実施率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%